

毎日に元気と楽しさを



～生活支援コーディネーターだより～

3号



町三地区 ふれあい農園のみなさん

縁 協議体を知ろう！

協議体とは、高齢化が進むにつれて、ひとり暮らしの世帯やちょっとした困りごと(買物、電球交換など)を抱える高齢者が増えています。そのような問題を解決するために、地域の皆さんやボランティア、社会福祉法人、民間企業など添田町に関わる「人」と生活支援コーディネーター(地域支援推進員)が「話し合う場」が**協議体**です。

町全体の協議体 (第1層協議体)

町全体で集まり、地域で解決できなかった高齢者に関する心配事や困りごとについて参加者の立場で解決策について話し合う場

連携
・
連動

行政区単位や小地域での協議体 (第2層協議体)

身近な地域で、参加者が気軽に高齢者に関する心配ごとや困りごとについて意見を出し合い、解決策について話し合う場



添田町では、**町全体の協議体**(第1層協議体)を平成30年に設置しています。

構成は、民生・児童委員会、区長会、老人クラブ、婦人会、サービス事業連絡会、社会福祉協議会、地域包括支援センター、行政、学識経験者、生活支援コーディネーターです。

令和3年度第1回協議体(**町全体の協議体**)が8月27日(金)に行われました。内容は、前回令和3年2月に行われた協議体から※1そえだ縁ジョイプロジェクトの取組みを報告した。(認知症カフェ体験会、移送問題、※2モデル地区の活動紹介)

※1 **そえだ縁ジョイプロジェクト**では、**行政区単位や小地域での協議体**(第2層協議体)の設置の取組みを進めています。

既に、地域の集まりや公民館などで、高齢者に関する心配ごとや困りごと「近所のおじいちゃんが心配…」「地域で見守りができるかな？」など身近な情報が交換されていると思います。そのような場で生活支援コーディネーターと一緒に話し合うことが、**行政区単位や小地域での協議体**(第2層協議体)です。そこで、解決できなかった問題は、**町全体の協議体**(第1層協議体)で解決策を話し合います。

是非、地域で心配事や困りごとについて話し合うときには、生活支援コーディネーターに連絡ください。一緒に解決策を考えましょう。

※1 そえだ縁ジョイプロジェクトとは、添田町が行っている生活支援体制整備事業を親しみやすいネーミングにしたもの。(縁ジョイ夏号に記載)

※2 地域の活動が盛んな、伊原、上中元寺、上津野、添田東、榊田、町三地区をモデル地区とさせて頂いています。



小地域の協議体への一步



令和3年6月、町三地区ふれあい農園で活躍されている木森農園長、相談役の清水氏、金森氏、特別会員の鬼丸氏、施設管理役の進藤氏が集まり、生活支援コーディネーター、地域包括支援センターと一緒に、地区の活動やふれあい農園の活動について、お話を聞かせていただきました。（ふれあい農園の活動については、この後、5ページに記載しています。）

このように、地域で活動されている方々と生活支援コーディネーターと一緒に話し合うことが、**行政区単位や小地域での協議体**（第2層協議体）となります。



アンケート調査を始めました

そえだ縁ジョイプロジェクトでは、住民の皆様のご意見を伺い、地域の視点で住民が主体となり、生活支援や介護予防の充実を図るために「地域づくり促進に向けた住民アンケート調査」を行い今後の支えあいの地域づくりに反映していきたいと思っています。

今回は、上津野行政区に在住の69世帯を対象に令和3年11月に実施させて頂きました。回収数は、27世帯、回収率は、39%でした。

今後、「地域づくり促進に向けた住民アンケート調査集計結果」は、上津野地区の皆さんにご覧になってもらい、生活支援コーディネーターと一緒に上津野地区の課題等を共有し、より住みやすい上津野地区になるように支えあいの地域づくりの話し合いを計画しています。



また、他の行政区においても順次、アンケート調査を行い、集計結果をもって生活支援コーディネーターと一緒に支えあいの地域づくりについて考える機会を作りたいと思っています。アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。



縁 地域づくりセミナーを開催しました

令和2年度から予定し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を懸念して延期していた地域づくりセミナーを令和3年12月21日オークホールで開催しました。

基調講演「縁ジョイ、ほっとコミュニティそえだを目指して」と題して、NPO法人宮崎21高齢者福祉研究会副理事長・澤田孝子氏をお招きして、開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、約120名の方に参加いただきました。



講演では、第1部に宮崎県木城町において、住民の方と共に地域づくりに向けた取組みとして、オリジナルの運動や集いの場のきっかけづくりなど実体験に基づいた実践的な活動を動画を交えて紹介いただきました。

第2部に公的支援だけに頼るのではなく、自身の健康維持や気軽にお互いが可能な範囲で支えあう地域づくりの必要性などについて、お話しいただきました。

人とのつながりや集まりの必要性、様々な団体やサークルとつながる重要性、集いの場の素晴らしさ、活動を継続するためのポイント、飽きないためのモチベーションなど、自分でもできることを考えてみるきっかけになり、「住み慣れた添田町で地域の方々と共に、元気に楽しく暮らしていくために、一人ひとりが主人公となって住んでよかった」と思える支えあいの地域づくりへの意識がもてる講演でした。

みんなで知恵を出し合い、できることから始め、みんなで地域を支えましょう。

～さあ、地域の出番です！～



同日、オークホール玄関前広場では、電動カート・電動車いすの体験試乗会が行われました。





基礎講座が始まりました

そえだ縁ジョイ プロジェクト

支えあいの地域づくり講座

ふだんの暮らしの困りごと・・・

地域みんなが自分の「できること」で支えあう。

そんな支えあいのある地域をつくっていくにはどうしたらいいのか？

自分のため、みんなのため、私たちに何ができるのか、今後の暮らしについて、各テーマに沿って参加者のみなさんと共に意見を交わしながら、計5回の講座を行います。

	日時	テーマ
1	令和4年 2月15日 10:00～11:30	◎介護保険制度を知ろう 公的支援制度を知る これからの介護保険は...
2	令和4年 3月15日火曜日 10:00～11:30	◎認知症への理解 ・正しく認知症を理解しよう ・認知症と向き合い地域で支える
3	令和4年 4月19日火曜日 10:00～11:30	◎高齢者やその家族と共に ・人を支える家族や地域の支援 ・地域の絆、支え合いのまちづくり
4	令和4年 5月17日火曜日 10:00～11:30	◎助けて欲しいといえる地域へ ・助けてが「言える、届く」地域を目指して ・相談できる地域づくり（相談場所や窓口）
5	令和4年 6月21日火曜日 10:00～11:30	◎誰でも参加できるボランティア ・自分にも〇〇だったらできることがある ・一人ひとりが主人公に

日時：令和4年2月から6月の
毎月第3火曜日
10:00～11:30

場所：ふれあいの館そえだジョイ2階

※ 2月は、通信講座に変更したため、ふれあいの館そえだジョイでの開催は、いたしません。

定員：20名程度

対象：地域づくりに興味のある方

参加費：無料

〈講師プロフィール〉

公立大学法人
福岡県立大学 助教

講師：猪狩 崇 氏

宮崎県立看護大学看護学部・同大学院を修了し、平成28年度より福岡県立大学へ着任。地域包括支援センターでの豊富な経験あり、本事業のアドバイザーを委任。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により日程、参加者人数を分散しての開催、Zoom等を使用したオンライン開催など変更になる場合があります。



支えあいの地域づくり活動を紹介

町三地区

ふれあい農園



町三地区では、高齢者を中心に「自分たちで楽しむことが大切」をテーマに、季節の野菜栽培等の農作業を通じて、ふれあいと親睦・絆を深め、健康で友愛と奉仕活動で地域づくり交流を目的とし、生きがいつくりや集いの場として農園を運営されています。今回は、その「ふれあい農園」をご紹介します。



四季を通じて野菜の栽培に挑戦します。栽培の一番の楽しみは収穫！日頃の疲れが一気に吹き飛びます！



青空の下での一服は格別です。ふれあいと親睦・絆を深めます。人とのつながりが感じられます。



これからは、世代を超えた交流などを行い、高齢になっても一人じゃないと思えるように・・・

休憩所・農機具倉庫・雨貯水設備は、手作りで造り上げました。



農園を中心に子供から高齢者まで、幅広い世代とのふれあいや他の地区の方々とのふれあいを求めています。町三地区では、人と人が気軽に集まり交流し、笑顔あふれる地区を目指し活動されています。地域の活動を今後も発信していきたいと思っています。ぜひ情報提供をお願いします。

《問い合わせ先》

ふれあい農園
農園長・木森 龍夫氏



☎ 090-3197-2539

紙面を担当したのは、私たち
「生活支援コーディネーター」です。



しばた かずひろ
柴田 一博

未だに新型コロナウイルスの影響が続いている中、基調講演や講座の実施において町民の方の関心の高さを実感させていただきました。高齢者率の高い町だからこそ人のつながりを大切にできるような取り組みを考えていけたらと思っています。これからもよろしくお願いします。



やまさき
山崎 ともみ

令和3年6月から生活支援コーディネーターをしています。地域の皆さんと一緒により良い地域づくりに、少しでも力になれるように頑張ります。よろしくお願いします。

交流の場への参加は、介護予防に効果的です。

- 集いの場に参加してみたい。
- うちの活動を広報誌にのせて欲しい。
- 空き家や、空きスペースをサロンなどの活動で使ってほしい。


このような時は、
生活支援コーディネーターにご相談下さい！

↓ご相談・お問い合わせ先はコチラ↓

添田町社会福祉協議会

【HP】 <https://soeda-shakyo.jimdo.free.com>

〒824-0602 福岡県田川郡添田町大字添田1573番地
ふれあいの館そえだジョイ

 0947-82-2600





添田町社会福祉協議会

